

令和2年度 実習指導者研修 案内

昨年12月、看護職キャリア支援センター 教育プログラム開発部門の「看護職の実習指導に関わる研修企画」アンケートにご協力ありがとうございました。旭川市内の病院、訪問看護事業所、介護老人保健施設の看護職208名の方に回答をいただくことができました。

研修参加を希望する方は半数以上の136名、研修の内容として「学生の特徴・社会人基礎力」「指導方法（動機付け、フォローの仕方、等）」「指導者に求められていること」「カリキュラム」などが希望されていました。これらの皆さんから頂いたご意見を参考に、当センターでは「実習指導者研修」を今年度より企画いたしました。

臨地実習を受け入れている施設の看護職の方、ご関心のある方には是非ご参加していただきたく、ご案内いたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じた上で研修を実施いたしますが、状況により中止する場合がありますことをご了承ください。その場合、追って連絡いたします。

中止

1. 目的

看護学生の看護実践を指導する能力を高める

2. 日程とスケジュール

* 第1回～3回 土曜 13:00～17:00 (4時間)

第1回～3回のうち、すべての回に参加いただくことで系統的な学習が可能ですが、興味関心・勤務の都合などによって1回目のみ、3回目のみといった参加も可能です。

	回	日時		主な内容
基礎 コー ス	1	7月18日	講義	看護の概念と
		土曜日		看護学生の理解と関わり方
		13時～17時		学びの共有
	2	8月22日	講義	コミュニケーション、カリキュラムと実習指導の位置づけ
		土曜日		(実習目的・目標から)
		13時～17時		学びの共有
	3	9月26日	講義	看護基礎教育における実習指導の意義と実習指導方法、指導者と教員
		土曜日		の役割看護過程、評価の意義、カンファレンスの意味
		13時～17時		学びの共有

3. 募集人数

各回 20名

4. 修了証

基礎コースすべて受講した方に授与します

5. 場所

旭川医科大学

6. 対象

臨地実習指導を担当している、または今後予定している看護職